

Tokai

広報とうかい お知らせ版
人・自然・文化が響き合うまち

September [No. 126]

9・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2002年[平成14年]



子どもたちの健やかな成長を願い 「長堀すこやかハウス」開所

9月2日、子育て支援の活動拠点として、日本原子力研究所東海研究所長堀公共・生協棟1階に「長堀すこやかハウス」が開設されました。この施設は①「おひさま広場」の規模の拡充を図る②親子が楽しく遊べる③母親同士の交流を深める④育児相談の場所を提供する――ことを目的としたもので、開所式では舟石川保育所の児童による合唱や、村の保育士による人形劇などに子どもたちは大はしゃぎ。この日、「長堀すこやかハウス」は子どもたちの健やかな成長を手助けする施設として、力強く第一歩を踏み出しました。

Contents [情報満載]

- ず〜むあっぷ「まちの風景」／南台まつり、
とうかい環境フェスタ2002ほか… 2
- 募集／「ちびっこ集まれ! お父さんと
遊ぼう」、ボランティア養成講座、
「保育サービス」講習会受講者ほか… 3
- エトセトラ／原子力防災フォーラム開催、
演劇「ある豊かな生活」開催ほか… 5
- げんきアップ通信／子どもの食生活… 7
- さわやかインタビュー／根本直伸さん… 8



●夏のイベントを心から楽しむ

8月24日、南台区(宇野清一郎区長、691世帯)の主催による「南台まつり」が南台集会所前の広場で開催されました。今年で25回目となるこの祭りは、地域住民に触れ合いの場を提供するために始められたもの。ここ数年、親となった団地育ちの子どもたちが、わが子を連れて参加するようになり、2世代・3世代で楽しむ祭りになっているようです。会場は輪投げコーナーなど多くの模擬店でにぎわい、子どもからお年寄りまでが輪になって踊る盆踊り大会などが見られ、夏の最後のイベントを心から楽しんでいるようでした。



●次世代に伝えよう！ 豊かな自然とふるさとを

9月1日、「伝えよう、子どもたちに。水と緑ゆたかなふるさとを」をテーマに、村民・事業者・行政が協働して村の環境保全に取り組む第一歩「とうかい環境フェスタ2002」が中央公民館で開催されました。会場では、馬場弘融さん(東京都日野市長)の「住民主体のごみゼロ化計画の目指すもの」と題した基調講演を参加者が熱心に傾聴……講演後に行われたパネルディスカッションでは、今後の村の環境を考えるきっかけとなるさまざまな意見が飛び交うなど会場は熱気に包まれ、環境保全に対する意識の高揚が図られました。



●科学の魅力に酔いしれた夏の日

8月21日、「第1回東海村子ども科学広場」が中央公民館で開催されました。この催しは、民間の技術者や教師が中心となり、科学体験を通して子どもたちとともに科学技術の面白さ、自然科学の真の魅力と出会う場所を提供することを目的に行ったもの。参加した子どもたちは、緊張しながらも、時間がたつのを忘れてペットボトルとストローを使ったサイホンの実験に夢中になったり、顕微鏡をのぞいて見るミクロの世界に、時折歓声を上げながら科学の楽しさを肌で感じ、科学の魅力に酔った夏の日になったようです。



9月の納付

納付税目 里川堰土地改良区費第3期分
病害虫防除負担金

9・25号／お知らせ

いんぷお めーしょん

ピックアップ／Sep.

8月の村内交通事故発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
8月中の件数	24	0	27
1月からの累計	159	1	198
前年との比較	-14	-4	-24

始めてみませんか？ ボランティア養成講座

やさしい手話教室

- 日 時 10月23日から平成15年2月19日まで
の水曜日(全14回) 午後6時30分～8時
- 定 員 先着30人
- 受講料 500円

朗読ボランティア養成講座

- 日 時 10月8日から平成15年3月25日まで
の火曜日(全12回) 午後1時30分～3時30分
- 定 員 先着30人
- 受講料 1,000円

申し込み・問合せ

社会福祉協議会ボランティアセンター(☎282-2804)

募集

「ちびっこ集まれ! お父さんと遊ぼう」参加者募集

青少年育成東海村民会議では、お父さんの子育て支援・参加を推進するため、「ちびっこ集まれ! お父さんと遊ぼう」を開催します。

- 日 時 10月19日(土) 午前10時～正午
- 場 所 白方コミュニティセンター
- 対 象 村内在住の2・3歳児とその父親(先着30組) ※夫婦での参加も歓迎します。
- 参加費 無料
- その他 当日は、運動のできる軽装でご参加ください。
- 申し込み・問合せ 10月16日(水)までに、青少年センターへ電話で申し込みください。

秋のチャリティーゴルフ大会参加者募集

- 期 日 10月20日(日)
- 場 所 勝田ゴルフクラブ(ひたちなか市長砂1506)
- 参加費 2,000円
- プレー費 15,000円(キャディー・食事付き、消費税別)
- 申し込み・問合せ 10月4日(金)までに、参加費を添えて、総合体育館へ申し込みください。

子育てサポート事業「保育サービス講習会」受講者募集

- 期 日 10月15日(火)・17(木)・21(月)・23(水)・24(木)・29(火)・31(木)、11月6日(水)・7日(木)・11日(月)(全10回)
- 講習時間 1日当たり、2時間から3時間程度
- 場 所 原子力視察研修室(役場行政棟5階)ほか
- 対 象 子育てサポート事業協力会員として子どもの世話などの援助を行う意思を持つ方(男女不問)で、全日程を受講できる方(先着35人)
- 費 用 1,300円(テキスト代、保険代)
- 申し込み・問合せ 10月4日(金)までに、費用を添えて、福祉部福祉課児童福祉係(内線1168)へ申し込みください。

2002東海村文化祭写真部門公募展作品募集

東海村文化祭実行委員会では、文化祭写真部門公募展の作品を募集します。

- 対 象 村内在住・在勤・在学の方および東海村写真連盟会員
- テ ー マ 自由(ほかの公募展などでの入選作品以外であれば、すでに発表した作品でも可)
- 規 格 写真のサイズは4つ切り以上で、写真1枚ごとに、板パネル張りや額に入れるなどの装丁がしてあること。
- 応募点数 1人3点以内
- 応募方法 ①中央公民館②村内各コミュニティセンター③村内各カメラ店——に備え付けの募集要項の中の応募票を作品の裏面に張り付け、10月20日(日)の午前9時から正午までに、中央公民館1階大会議室へ搬入してください。
- 問 合 せ 詳しくは、募集要項をご覧になるか、中庭国雄さん(東海村写真連盟事務局 ☎283-1245)へお問い合わせください。

10月の各種相談

場 所	心配ごと相談所(合同庁舎2号館2階)	
問 合 せ	社会福祉協議会	
相談日	時間	相談種別
4日(金)	10:00～15:00 (弁護士相談は正午まで)	心配ごと相談(弁護士相談)
11日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談
18日(金)	10:00～15:00	心配ごと相談 行政相談・人権相談
25日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談 行政相談・人権相談

10月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
問 合 せ	救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)	
期日	病医院名	電話番号
6日(日)	東海病院	282-2188
13日(日)	長澤医院	282-2009
14日(月)	尾形医院	282-4781
20日(日)	東海病院	282-2188
27日(日)	武藤小児クリニック	282-7722

60歳からの健康体操参加者募集

10月は「腰痛・肩凝り予防」を行います。

■日 程 等

期 日	場 所
10月7日(月)	亀下集会所
10月15日(火)	舟石川1区集会所
10月17日(木)	真崎コミュニティセンター
10月21日(月)	中丸コミュニティセンター
10月23日(水)	舟石川2区集会所
10月28日(月)	村松コミュニティセンター

- 時 間 午前9時30分～11時
- 対 象 60歳以上の方
- 参 加 費 無料
- 講 師 植田和子さん(運動指導士)
- そ の 他 運動のできる服装・靴、タオルをお持ちください。
- 問 合 せ 東海村(地域型)在宅介護支援センター(☎287-1121)または東海村(基幹型)在宅介護支援センター(福祉部福祉課内 内線1164)

いきいき健康教室参加者募集

いすに座ったままのタオル・ボールなどを使ったレクリエーションや、軽いスポーツ・ゲームなどを行います。

■日 程 等

期 日	場 所
10月2日(水)	石神コミュニティセンター
10月4日(金)	白方集会所
10月11日(金)	竹瓦集会所
10月16日(水)	舟石川コミュニティセンター
10月18日(金)	亀下集会所
10月25日(金)	豊岡集会所

- 時 間 午後1時30分～3時
- 対 象 60歳以上の方
- 参 加 費 無料
- 講 師 大沢美智子さん(レクリエーションコーディネーター)
- そ の 他 運動のできる服装・靴、タオルをお持ちください。
- 問 合 せ 福祉部福祉課高齢福祉室高齢福祉係(内線1164)

キッズビクス(3・4歳児)参加者募集

お子さんと一緒に、音楽に合わせて体を動かしてみませんか？

■日 程 等

	3歳児クラス	4歳児クラス
期日	10月15日(火)・22日(火)の全2回	10月16日(水)・23日(水)の全2回
時間	午前9時30分～11時	午後2時～3時30分
場所	真崎コミュニティセンター	中丸コミュニティセンター
対象	村内在住の3歳児とその保護者	村内在住の4歳児とその保護者
定員	先着50組	先着50組
費用	無料	無料

- そ の 他 対象年齢以外のお子さんは、保育サービス(無料)があります。
- 申し込み・問合せ 10月4日(金)までに、福祉部保健年金課保健予防係(内線1135)へ申し込みください。

ビッグウォークひたちなか2002参加者募集

- 期 日 10月13日(日) ※荒天の場合は、10月20日(日)に順延となります。
- 場 所 国営ひたち海浜公園(ひたちなか市)
- 対 象 1グループ2人以上10人以下で構成し、小学生以下は保護者同伴とします。
- 参 加 費 無料
- 申し込み 9月30日(月)(消印有効)までに、往復はがきに①代表者の氏名(ふりがな)・住所・電話番号・年齢・性別②参加者全員の氏名・年齢・性別——を記入の上、ひたち公園管理センター「ビッグウォーク事務局」(〒312-0012 ひたちなか市馬渡字大沼605-4 ☎265-9001)へ申し込みください。
- 問 合 せ 茨城県企画部ひたちなか整備推進局(☎301-2778)

東海村役場	282-1711	東海村姉妹都市交流会館	282-0535
防災行政無線放送テレホンサービス	0120-42-4848	東海村心身障害者福祉センター「はまざく」	282-4599
東海村合同庁舎(会議室の予約等)	283-3344	東海村(基幹型)在宅介護支援センター	287-2516
東海村中央公民館	282-3329	東海村在宅福祉サービスセンター	283-4344
東海村立図書館	282-3435	東海村訪問看護ステーション	283-4836
東海村青少年センター	282-7049	(社)東海村シルバー人材センター	282-3446
東海村総合体育館	283-0673	(財)東海村開発公社	284-0335
東海スイミングプラザ	287-0807	ひたちなか西警察署東海地区交番	287-0110
東海村テニスコートクラブハウス	282-8571	東海郵便局	282-2001
東海文化センター	282-8511	J R 東日本東海駅	282-2008
東海ステーションギャラリー	287-3680	常陸海浜広域斎場	265-7191
東海村立東海病院	282-2188	救急病院の案内	救急医療情報コントロールシステム 241-4199
東海村保健センター	282-2797		東海村消防本部・消防署 282-2038
東海村清掃センター	282-7289	東海村石神外宿浄水場	282-9200
東海村老人福祉センター「みどり荘」	282-4300	(土・日曜日・祝日の断水等の連絡)	
(社福)東海村社会福祉協議会	282-2804	小・中・高校生のための心の悩み電話相談室	282-7070
		(毎週金・土曜日 午後3時30分～7時)	

受講生募集

東海村吹奏楽楽器講座第4期 「楽器レッスン」「合奏講座(新設)」

- 期 日 12月14日・21日、平成15年1月11日、2月8日・22日、3月8日のいずれも土曜日(全6回)
- 時 間 ①楽器レッスン…午前11時から午後6時10分までの間で、1クラス80分 ②合奏講座…午後6時45分～8時15分
- 場 所 東海文化センター、中央公民館ほか
- 対 象 村内在住・在勤・在学で、小学4年生以上の方 ※経験は問いません。
- 受講料 ①楽器レッスン…2,000円 ②合奏講座…1,000円
- その他 管楽器は各自でご用意ください。
- 申し込み・問合せ 9月28日(土)から10月14日(月)までに、受講料を添えて、東海文化センターへ申し込みください。なお、応募者多数の場合は先着順となることがあります。

町民

甲種防火管理者資格取得講習会

- 日 時 10月24日(木)・25日(金) 午前9時～午後5時
- 場 所 消防本部(2階会議室)
- 費 用 3,000円(テキスト代)
- 申し込み・問合せ 所定の申込書に必要事項を記入の上、9月26日(木)から、消防本部予防課(☎282-2153)へ申し込みください。

中央公民館講座受講生募集

初心者のためのパソコンQ & A教室

- 日 時 10月12日(土)・19日(土)…午前9時30分～11時30分 10月26日(土)…午後1時30分～3時30分
- 対 象 村内在住・在勤の方
- 内 容 パソコンについて分からないことや聞きたいことにお答えします。
- 参加費 無料
- 申込締切日 10月10日(木)

古文書講座

- 村内旧家の古文書等を読み、当時の人々の生活を読み取っていきます。
- 日 時 10月5日から平成15年3月15日まで
の毎月第1・3土曜日 午前10時～11時30分
- 対 象 村内在住・在勤の方
- 講 師 佐久間好雄さん
- 参加費 無料
- 申込締切日 10月3日(木)

公民館においてよ! “何でも挑戦・なんでも体験”

囲碁・将棋教室

- 日 時 10月6日からの第1・3・4日曜日
午後1時30分～4時
- 講 師 囲碁…水原正元さん、将棋…秋葉光一さん

申し込み・問合せ

中央公民館

エトセトラ

就業構造基本調査を行います

総務省統計局では、国民の普段の就業・不就業の実態を調べるため、10月1日(火)に就業構造基本調査を実施します。調査の対象となった世帯に9月下旬から統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

- 問 合 せ 企画総務部企画財政課企画調整係(内線1335)

親子日帰り研修会参加者募集

- 日 時 10月20日(日) 午前8時集合
- 集合場所 東海文化センター
- 目 的 地 那須ハイランドパーク(栃木県那須郡那須町高久乙3375)
- 対 象 村内在住の母子家庭の親子
- 定 員 35人 ※申し込み多数の場合は抽選となります。
- 参加費 1,000円/世帯(入場券・昼食券含む)
※パーク内乗り物代は自己負担となります。
- 申し込み・問合せ 10月5日(土)までに、境洋子さん(東海村母子寡婦福祉会会長 ☎282-4817)へ申し込みください。

10月の健康相談

場 所	保健センター
問 合 せ	福祉部保健年金課保健予防係(内線1135)
●健康相談 日時	内 容
24日(木)	10:00~11:30 乳幼児身体測定・育児栄養相談・ 13:00~14:00 一般血圧相談ほか
●乳幼児健診日時	健診名 対象児
7日(月)	13:15~14:00 2歳半歯科 平成12年3・4月生まれの子
9日(水)	13:15~14:00 乳児 平成14年 5月生まれの子
10日(木)	13:15~14:00 1歳6か月児 平成13年 3月生まれの子
11日(金)	13:15~14:00 3歳児 平成11年 8月生まれの子

●乳幼児教室 日時	内 容	用意する物
3日(木) 13:20~15:00	赤ちゃん教室	母子健康手帳・筆記用具 ・バスタオル
	※赤ちゃん教室は、中央公民館で行います。 ※3か月児から4か月児が対象です。	
●母親教室 日時	内 容	
5日(土) 9:30~11:30	赤ちゃんのおふろの入れ方	

東海駅東・駅西第二地区の保留地を公売します

駅東土地区画整理事業地内

■街区符号・面積・価格

22街区符号20	296m ²	75,500円/m ²
32街区符号6	277m ²	71,500円/m ²

■対 象 ①施行地区内に土地または建物を有する方 ②施行地区内に在住の方のうち、1世帯につき1人まで ③既契約者以外の方
※①・②に該当する抽選参加者がいないときは、村内に土地または建物を有する方、もしくは村内在住の方のうち、1世帯につき1人まで参加することができます。

駅西第二土地区画整理事業地内

■街区符号・面積・価格

2街区符号10	584m ²	80,100円/m ²
---------	-------------------	------------------------

■対 象 ①村内に土地または建物を有する方 ②村内在住の方のうち、1世帯につき1人まで ③既契約者以外の方 ※①・②に該当する抽選参加者がいないときは、村外在住の方でも参加することができます。

■街区符号・面積・価格

28街区符号3	253m ²	68,900円/m ²
31街区符号21	260m ²	69,800円/m ²

■対 象 過去に保留地を購入した方以外
※申し込み順の随意契約で購入することができます。

抽選日・抽選場所

10月17日(木) 役場行政棟2階204会議室

申し込みに必要な書類

①抽選参加申込書(区画整理課備え付け) ②本籍地発行の身分証明書(法人の場合は商業登記簿謄本) ③申し込み者本人の住民票の写し ④前年度の納税証明書 ⑤土地および建物の登記簿謄本または家屋評価証明 ⑥登記されていないことの証明書(成年後見登記、東京法務局へ申請) ※事業地区により必要書類が異なりますので、ご注意ください。

申し込み・問合せ

9月30日(月)から10月9日(水)まで(土・日曜日を除く)の午前8時30分から午後5時15分までに、建設部区画整理課管理係(内線1213)へ申し込みください。

「原子力の安全性と住民の安心」を目指して 原子力防災フォーラム開催!

村では、平成13年3月に原子力事業所・防災関係機関が安全運転とさらなる防災対策の拡充に努め、原子力の安全と住民の安心を指標として、9月24日から30日までを「原子力防災週間」と定め、原子力防災に対する知識の啓もう・啓発を図ってきました。これまでは、茨城県との原子力総合防災訓練や村独自の原子力防災訓練を実施してきましたが、今年はジェー・シー・オー臨界事故後3年目に当たり、住民と原子力問題や防災に関する意見を率直に出し合い、住民が原子力と共存しながら原子力安全モデル自治体を目指すためにはどのようにすべきか、どのような問題があるのかを検証し、住民の卒直な意見や関係者からの意見も踏まえながら、「原子力安全モデル自治体を目指して／(副題)安全・安心への取り組み…」をテーマに、「原子力防災村民討論会」(原子力防災フォーラム)を開催します。

1 日目

■日 時 9月28日(土) 午後1時30分~4時

■場 所 舟石川コミュニティセンター

■基調講演 演題／「原子力の安全と住民の安心をどのように考えるか」 講師／阿部道子さん(放射線医学総合研究所名誉研究員)

■パネル討論 コーディネーター／斎藤義則さん(茨城大学人文学部教授)

2 日目

■日 時 9月29日(日) 午後1時30分~4時

■場 所 村松コミュニティセンター

■基調講演 演題／「危機管理の意識と行動」

講師／志方俊之さん(帝京大学法学部教授)

■パネル討論 コーディネーター／谷口武俊さん(電力中央研究所上席研究員)

問 合 せ

経済環境部原子力対策課防災係(内線1518)

10月の東海文化センター催し物案内

仮設反響板保管庫・ピアノ保管庫増設工事のため、10月のホールでの催し物はありません。

10月の資源物・ごみ分別収集日割表

問 合 せ 清掃センター

資源物 (単位:日)	燃えないごみ・粗大ごみ・有害ごみ (単位:日)
宿・照沼・晴嵐荘・サイクル機構太田・ サイクル機構箕輪の各区 1・16	押延・須和間・船場・原研荒谷台の各区 2・16
真崎・原研荒谷台の各区 2・17	内宿1・内宿2・竹瓦の各区 3・21
川根・押延・須和間・船場の各区 3・18	真崎区・真砂寮・権現山寮 4・18
緑ヶ丘・南台の各区 4・21	外宿1・外宿2・舟石川3・原電滝坂・長堀1・長堀2の各区・長堀寮・石橋 向住宅 7・24
白方・岡・サイクル機構百塚の各区 7・22	緑ヶ丘・南台の各区 8・22
舟石川1・舟石川2の各区 8・23	豊岡・百塚・亀下・豊白の各区 9・23
舟石川中丸・原電滝坂・長堀1・長堀2の各区 9・24	白方・岡・サイクル機構百塚の各区 11・25
豊岡・百塚・豊白の各区 10・25	舟石川1区 10・28
内宿1・内宿2・舟石川3の各区 11・28	宿・照沼・川根・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪の各区 15・29
外宿1・外宿2・竹瓦・亀下の各区 15・29	舟石川2・舟石川中丸の各区 17・31

燃えるごみ	
月・木曜日	宿・真崎・白方・豊岡・照沼・川根・岡・押延・須和間・亀下・晴嵐荘・サイクル機構太田・サ イクル機構箕輪・サイクル機構百塚・原研荒谷台・緑ヶ丘・南台の各区、真砂寮、権現山寮
火・金曜日	百塚・船場・外宿1・外宿2・内宿1・内宿2・竹瓦・舟石川1・舟石川2・舟石川3・舟石川中丸・ 原電滝坂・長堀1・長堀2・豊白の各区、長堀寮、石橋向住宅

使用済み農ビ・農ポリを回収します

村では、産業廃棄物となる、使い古した農ビ(農業用塩化ビニール)および農ポリ(農業用ポリエチレンフィルム)の回収を行います。

■日 時 10月17日(木) 午前9時から

■場 所 J Aひたちなか東海中央支店

■費 用 登録料・処理費が実費となります。

■申し込み・問合せ 10月4日(金)までに、経済環境部経済課農政係(内線1434)へ申し込みください。なお、当日の受け付けはできません。

演劇「ある豊かな生活」

■日 時 12月6日(金) 午後6時30分開場
午後7時開演

■場 所 東海文化センター

■入 場 料 全席指定3,000円(当日3,500円)

※未就学児は入場不可となります。

■出 演 さとう珠緒、内田滋啓ほか

■そ の 他 託児サービス(要予約)があります。

■申し込み・問合せ 10月5日(土)の午前9時から、東海文化センターで前売り券を発売します(電話による受け付けは、窓口販売の残券がある場合のみ、午後1時から行います)。

幼いころに身に付いた食習慣は、将来にわたってその子の食生活に大きく影響するとともに、子どもたちが抱える食生活の問題には、肥満の増加や生活習慣病の若年化、キレイやすい子や疲れやすいといった食生活の乱れから生じる体や心のトラブルがあります。子どもが成長する上で、食事は単なる栄養補給ではありません。食事を通して、子どもたちが自分にとってどんな食べ物が必要かを選ぶ力を身に付けたり、食事のマナーや食文化に触れる機会にもなります。また、家族で食卓を囲むことで、食べる楽しさや人を満足させる喜び、みんなで分かち合う安らかな時間や季節感など、子どもたちはとても多くのことを感じ、学び、そして考えられるようになります。

今月は「子どもの食生活」についてのお話です。



年齢でみる食事のチェックポイント!

- 1歳児………食事を1日3回喜んで食べていますか? (手づかみで食べるなど食事に興味を持つようになります)
- 1歳6か月児………食事やおやつの時間はだいたい決まっていますか? (食事の時間を決めることで、生活のリズムが整います)
- 2歳児………肉や繊維のある野菜(硬いもの)を食べていますか? (軟らかい食品ばかりだとかむ習慣がつかず、偏食にもつながります)
- 3歳児………よくかんで食べる習慣はありますか? (かむことで消化吸収を促進するとともに早食いを防ぎ、肥満の予防になります)

に、心の健康を支えてゆくものです。
子どもたちが健やかに成長していけるよう、日ごろの食生活を見直してみませんか。

●問合せ 福祉部保健年金課
保健予防係(☎282局1711)
内線1135)

さわやかインタビュー

Vol.125



根本直伸さん
(須和間)

今月のさわやかインタビューは、(株)日産サティオ茨城勝田店に勤務する根本直伸さん(二十七歳)――入社八年目のベテラン営業マンに登場してもらいました。

一度会ったお客さまの顔と名前は必ず覚えること、常に笑顔で接することを心掛けています。で、「第一印象は瞬時に決まると言われているくらい、お客さまからはさまざま印象を受けますので、常に自分らしさを出せるようにしています」とキャリアを同化する営業スマイル

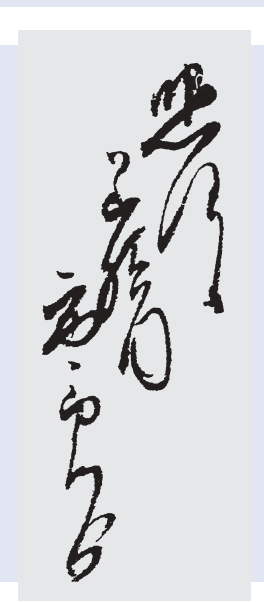
そんな彼の得意料理はハンバーグだそうで、一人暮らしをしていた学生時代は、よく作っていたとのこと。その一人暮らしを通して学んだことは、「親の偉大さと東海村の住み心地の良さ。ここにずっと住み続けたい」と話します。「ここには子どもたちが無邪気に遊べるような環境がある。そのような環境を将来にわたって残していけるように、何か一役担えれば…」と村の将来を思う気持ちを見せてくれました。



「御山横目」について

茨城工業高等専門学校名誉教授

佐久間 好雄



水戸藩の農村支配には幕府やほかの諸藩に見られない独自のものがありました。その一つに山横目という役職があります。

山横目というのは御立山おたてやまと呼ばれる、藩有林を管理する職務に由来するものですが、実は山の管理だけではなくほかの庄屋や組頭、さらに一般農民の生活ぶりなどを監視する任務を持っていたから、村では「横目さん」といえば権威のあるもの、または恐ろしい存在としてとらえていました。現在の村内では旧照沼村照沼家、石神外宿村の黒沢家などが知られています。照沼家には多くの史料が残っていますので、照沼家を例に山横目について見てみましょう。

照沼家の山横目就任は江戸時代後期と考えられますが、代々市郎左衛門を襲名してその役職についていました。前述のようにほかの庄屋・組頭を監督するのですが、支配した村々は時代

により若干変わりますが、村松・照沼・長砂・石神白方・石神豊岡・馬渡・前浜・平磯・部田野・中根村など十か村に及んでいます。これらの村々の庄屋の上に立つ存在で、藩から特別の指示を受け管轄下の村々の調査や、農民たちの家計、生活ぶり、素行など、細かな事柄についても報告するなど、一般農民には知られない任務を持っていました。

その様子を伝える史料に「隠密御用留」というものがあります。その一例を見ると組頭の交代について、後継者の推薦には学力、性質、家計状況など、かなり詳細な報告があります。

藩はこの報告に基づいて後任の者を決めているのです。普通の庄屋にはない権限があるわけです。また、山横目は郷土(農民だが武士の資格を持つ)に任命されるのが普通でした。

(※写真は文書に見られる山横目の名前)